

資料2 S50年版『改訂標準中学国語一～三』「読書指導の系統」と単元の関連

指導目標	No. 読書活動	単元No. 読書指導関連単元
① 読書への関心	<p>【目標】学習指導目標「学習の手びき」による生徒の「読書活動」・目標・手びきの通し番号は考察者による</p> <p>※「ブックリスト」希望物語・民話・神話</p> <p>【目標 1】読みたい本や事からのリストを作る</p> <p>1-1 おもしろそうな本、読んでみたい本をいくつも書いてみよう。題名のわからないときには、「こんな内容の本」というメモでもいい。</p>	<p>1 【読む・書く】</p> <p>「新しい出発」 少年よ小さくかたまるな 春は夜汽車の窓から 〈詩・随筆/手紙・日記〉 ○作者のものの見方や考え方 ○読書のしかたを考え、読み物に興味を持つ ・朗読・感想・ノート</p>
② 読書生活	<p>【目標 2】記録(リスト・感想ノート)を取る</p> <p>1-2 今年になって読んだ本や雑誌のリストを作ってみよう。おもしろかった本には印もつけよう。</p> <p>1-3 教科書の文章でもなんでもいい、読後、思ったことを書きつけておくノートを作っておこう。</p>	<p>2 【読む・話し合う】</p> <p>「知識を求めて」 魚のことば/さまよえる湖 〈説明文/話し合い〉 ○正確に読み取る ○組み立てと筋道 ・箇条書き・要約・サブタイト</p>
④ 調べ読み	<p>【目標 3】ある事柄について複数の本を重ねて読み取る</p> <p>1-4 「ことば」とはどういうものかについて、国語辞典・百科事典その他の本などで調べてみよう。</p>	<p>3 【読む・話し合う】</p> <p>「文芸に親しむ」 オッセルと象/袴垂と保昌 詩(水 六月) 〈小説・古典の現代語訳・詩〉 ○あら筋 ○作者と登場人物の気持ち ○表現のおもしろさ ・感想・人物(姿・気持) ・詩を各自で集める</p>
③ 読み広げ 文学	<p>【目標 4】同じ作家の他の作品(童話)へ</p> <p>1-5 宮沢賢治の作品をいろいろ読んでみよう。</p>	<p>4 【書く】</p> <p>正確に書くために」 記録の働き/読書生活の記録(書) ○記録の習慣をつける ○要点を正確に書く ○必要な事柄を事柄を落とさずに書く ○調べるために辞書や参考書を利用する ○広い範囲から読み物を選んで読む ・読書生活の記録ノート ・日記・感想文・ノート</p>
⑤ 読み比べ	<p>【目標 6】同じ作家の他の作品(内容による分類に従って)と読み比べる</p> <p>1-8 芥川龍之介の A・B の作品(A アグニの神・魔術, B 蜜柑・トロッコ)について読み比べてみよう。</p>	<p>夏休みの読書</p>
③ 読み広げ 非文学	<p>【目標 7】非文学の本へ 図書分類により見渡しを得る</p> <p>1-9 文学作品以外の読書をする 148 と 150 ページにあげた本(非文学)のほかにも、自分が興味を持っている内容の本を捜して読んでみよう。</p> <p>1-10 図書館で図書分類表を手がかりに、読みたいと思う本の種類をふやしていくようにしましょう。</p>	<p>夏休みの読書</p>

	<p>【目標 8】ある問題について書かれた本を捜して読む</p> <p>1-11 ものごとの考え方を、理論的に、しかもやさしく書いた本を、図書館などで探してみよう。</p>	<p>5 【読む・話す】</p> <p>「要点を明確に」「確からしい」ということ 地球の形と大きさ 〈論説・説明/発表〉 ○要旨 ○ものの見方や考え方 ・段落のつながり・要旨・簡条書き・組み立て</p>
④調べ読み	<p>【目標 9】ある事柄について知るために本を捜して読む</p> <p>1-12 次のようなことを、図書館などの本で調べてみよう。どんな本を見つけられるか、研究してみよう。</p> <p>(1)「いわゆる暗黒時代」とは、実際にどのようなことがあった時代なのか。 (2)「初めての世界一周を試み、その部下たちによって成し遂げられ」とあるが、その航海ようすについて。</p>	
⑥読み通す	<p>【目標 10】一冊の本(小説)を通読する</p> <p>1-13 「坊っちゃん」の文章は、原作の一部である。他の部分を読んで、坊ちゃんがどんな人物でどんな考えを持っているのか、調べてみよう。</p> <p>【目標 11】長編(厚い本)を通読する</p> <p>1-14 冬休みには、厚い一冊の本を読みとおすことにしてみよう。</p> <p>【目標 12】自分のための索引やメモを作りながら読む</p> <p>1-15 読みながら、必要だと思った人物・土地・物事の名前をそれが出てきたときに、ページとともにメモしておこう。問題点が出てきたときも同じようにして読み進めよう。</p>	<p>6 【読む・書く】</p> <p>「心情を豊かに」坊っちゃん/うずら 〈小説/作文〉 ○主題 ○情景や人物の心情の表現 ○読み物に親しみ、読書の楽しさを知る ・題・人物の内容・場面・気持</p> <p>冬休みの読書</p>
③読み広げ	<p>【目標 13】平易な古典(現代語訳)などへ</p> <p>1-16 付録の「文学史年表」を参考にしながら読みやすそうな日本の古典の本を読んでみよう</p> <p>※「ブックリスト」探検・冒険</p>	<p>7 「古典の世界」敦盛の最期/一茶と良寛/故物語語(古典の現代語訳・俳句・和歌・故事成語) ○情景や人物の心情 8 「文芸を味わう」ウミビコ/ヤマビコ/詩(美死なず・冬が来た)〈戯曲・詩〉 ○人物の心情や性格 ○朗読 ○広い範囲から読み物を選ぶ ・感想・人物のの考え・対立・筆者想定 9 「事実を即して」アイガー北壁直登記 付録「文学史年表」</p>
⑤読み比べ	<p>【目標 14】ある事柄について知るために、何冊かを比べて読む</p> <p>1-17 いろいろの人の伝記を読んで次のようなことを調べてみよう。</p> <p>(1)その人の少年時代の環境。 (2)その人の少年時代に好きだったこと。 (3)その人の友だちや影響を与えた人のこと。 (4)どんなきっかけが、生涯の仕事を決めたか。</p>	<p>10 【読む・書く】</p> <p>「心を育てる」「おじさん寒いね」/夜ごとの客/高麗笛を捨てた子 〈随筆・伝記・小説〉 ○ものの見方や考え方 ・題・作品の続きを書く</p>
①読書への関心	<p>【目標 15】選んで読む</p> <p>2-1 読書生活通信二年一号に紹介された本の中から、自分に興味のあるものを選んで読んでみよう。</p> <p>※「ブックリスト」夢・人間の歴史</p>	<p>1 【読む・書く】</p> <p>例『桜』の本</p> <p>「二年生の出発」生きる/美術好きの蜂 〈詩・随筆/作文〉 ○内容を深く考える ○いろいろな読み物を内容を考えながら読む ・朗読・筆者想定</p>
⑤二	<p>【目標 16】読み取った内容について他の本と</p>	

読み比べ	年一 号	<p>比べて読む</p> <p>2-2 おもしろかった内容について、他の本ではどう述べているか、調べてみよう。</p>	
②読書生活	二年一 号	<p>【目標 17】索引・メモを取りながら読む</p> <p>2-3 興味のある事がらや、よくわからない点が出てきたら、そのページ数を書き留めながら読んでいこう。</p>	
③読み広げ 読書領域拡大 図書館	第2単元	<p>【目標 18】一つの分野について、さまざまな種類の本の中から選んで読む(記録/解説/論説/歴史)</p> <p>2-4 少年少女のための科学の本には、次のようなものがある。図書館などで、実際に手に取って見て、自分に合ったものを選び出して、読んでみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察や実験を進めていった記録をまとめた本 ・科学の分野の中の、ある一つの事について解説した本 ・現代社会の中で、科学の問題について記述した本 ・科学史(科学的な考え方の進んできた道筋)の本 	<p>2</p> <p>【読む・話し合う】</p> <p>知識を求めて「茶わんの湯/発明と発見=文化/方言と共通語」 <説明文/話し合い> ○正確に読む ○要約 ○考え方を深める ・叙述の順序・箇条書き ・見出しをつける ・表にまとめる</p>
③読み広げ	第3単元	<p>【目標 19】同じ作家の他の作品へ(読書経験の紹介)</p> <p>2-5 現代短歌は、それぞれ二首ずつ取り上げてあるが、もう二首ずつふやしてみよう。そして、発表し合ってみよう。</p>	<p>3</p> <p>【読む】</p> <p>「文芸に親しむ」サーカスの馬/試合の日/芭蕉と蕪村/現代短歌 <小説・俳句・短歌> ○人物の考え方や心情 ○人生や社会を考える ○韻文の表現 ・共鳴した点、反発した点 ・比べ読み(二つの作品)</p>
②読書生活	第4単元	<p>【目標 20】学級の読書傾向を調査する</p> <p>2-6 自分たちのクラスの全員がこの一月に読んだ本を調べ、A中学校二年生のあるグループがとったのと同じような方法(教科書)で、クラスの傾向を探ってみよう。</p> <p>【目標 21】自分の読書について反省する</p> <p>2-7 自分が今までに読んだ本をここに掲げてある調査や統計と比べてみて、気づいたり考えたりしたことを読書記録に書いておこう。</p>	<p>4</p> <p>【書く】</p> <p>「記録・報告を書く」 記録・報告/読書傾向を調べる(書) ○組み立てを整える ○事実と意見の区別 ○表現のくふう ・内容の吟味 ・参考資料の利用</p>
③読み広げ文学・非文学 ⑥通読 ⑦感想	二年二 号	<p>【目標 22】⑥通読する 【目標 23】深く読む 【目標 24】⑦読後感想一つに絞って、詳しく書く</p> <p>2-8 夏休みには、文学の本一冊と、文学以外の本一冊を選んで、じっくり読もう。読みながら、感じたことの一つを取り上げて考えたことを詳しく書いてみよう。</p> <p>【目標 25】読みたい本のリストを作る</p> <p>2-9 これから読んでみたいと思う本の内容やわかれば本の題名を、メモにまとめてみよう。 2-10 メモを交換し合って読み合い、めいめいの読みたい本のリストをふやしていこう。</p> <p>※「ブックリスト」社会の中で・夏目漱石</p>	<p>夏休みの読書</p>
⑤調べ読み	第5単元	<p>【目標 26】ある事柄について、事典など複数の本を重ねて読む 【目標 27】⑧問題をとらえて読む</p>	

⑧問題をとりえる	<p>第5単元</p> <p>読みとった問題について考える</p> <p>2-11 次のことを調べてみよう。脚注にもあるが、百科事典や参考書などで、確かめてみよう。できたら、それぞれの事ながら、現代生活の中で持っている意味について考えてみよう。 バチスカーフ ブランクトン 放射能</p>	<p>5</p> <p>【読む・話し合う】</p> <p>「事実の要点」 深海の水は流れている/ アジアところどころ 1 グメール文明のおもかげ 2 ライオン王国 〈記録・報告文・報道文/話し合い〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○要約 ○展開を考え、要旨をとらえ ・箇条書き
③読み広げ	<p>第5単元</p> <p>【目標 28】ある問題について書かれた本を捜して読む</p> <p>2-12 アジアのほかの地域に関する本を、図書館で捜して調べてみよう。</p>	
⑧問題をとりえる	<p>第6単元</p> <p>【目標 29】同じ主題について、書かれた他の本を読み、考えを深める。</p> <p>走れメロス 2-13 友情を主題にした作品や、友情についての意見を述べた文章を思い出してみよう。それぞれ、「友情」をどのようにみていたか、考えてみよう。できたら、それぞれ読み直して考えてみよう。</p>	<p>6</p> <p>【読む・書く・発表する】</p> <p>「心情を豊に」 走れメロス/少年の日の思い出 〈小説/作文〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主題 ○人物の描写 ○表現 ○ものの見方や考え方 ・問題を出し合う ・感想を出し合う
⑤読み比べ	<p>第6単元</p> <p>少年の日の思い出 2-14 有島武郎の『一房の葡萄』は、この「少年の日の思い出」の主題と似た問題について描いている。二つを読み比べて考えてみよう。</p>	
④調べ読み	<p>第7単元</p> <p>【目標 30】ある事गरらについて、複数の本を重ねて読む</p> <p>2-16 現代の劇と比べると、狂言にはどんな特色があるか、いろいろな本で調べよう。</p> <p>【目標 31】漢字について、調べて、知る</p> <p>2-17 今まで使ってきた意味と、たいそう違った意味に使われているように思う漢字(たとえば「説」・「鮮」など)について、</p>	<p>7</p> <p>【読む・話し合う】</p> <p>「古典の世界」徒然草/しびり/ 孔子のことは 〈古典随筆・狂言・漢文〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人物の描写 ○表現のよさ ○昔の人のものの見方や考える ○経験とひきあてて読む
⑧問題をとりえる	<p>一年二号</p> <p>【目標 32】重ねて読み、深くとらえる</p> <p>2-18 次のような本を、二冊以上、重ねて読んでみよう。 1 詩集とその詩人の伝記(例 光太郎・啄木) 2 友情・心のふれあいを描いた作品</p> <p>2-19 「本」で本を読むに書かれたことをためてみよう。</p> <p>【目標 33】読後に気づいたことをノートにまとめる</p> <p>2-20 本を読みながら、きみの、疑問に感じることもっと知りたい、考えたいと思うことが出てくるだろう。それらを書きつけておくノートを作っておこう。</p> <p>※「ブックリスト」友情・詩や歌の本</p>	<p>8 「文芸を味わう」ベニス商人/詩(泉海雪)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○戯曲のおもしろさ ○詩の朗読 ○読み物を選択し、深く読む態度を身につける ・せりふ・人物の動き <p>9 「根拠を考えて」スポーツが与える三つの宝/人と自然</p> <p>〈論説文/作文〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○要旨を的確に ○論理的な組み立て ○中心部分と付加部分 <p>冬休みの読書</p>
④調べ読み	<p>第10単元</p> <p>【目標 34】人物・時代について調べて読む</p> <p>2-21 杉田玄白の伝記を読もう。「杉田玄白略伝(抄)」には出ていないことについても、伝記で調べて読み、玄白という人をとらえよう。</p> <p>2-22 この時代はどんな時代だったのか、調べてみよう。</p>	<p>10</p> <p>【読む】</p> <p>考えを深める」 せみの話/蘭学創始の苦心 〈随筆・伝記〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○吟味して読む ○ものの見方や考え方 ・筆者想定

⑨ 考えを深める	<p>三年一 号</p> <p>【目標 35】 小説・評論・伝記などを読み、自分の問題について考えを深める</p> <p>3-1 めいめいにとって、「しあわせ」とはどうか、考えを深めていこう。そのために、40と42ページにあげられた本を、自分の参考として読んでみることにしよう。</p> <p>※「ブックリスト」しあわせ・外国・伝記文学</p>	<p>1</p> <p>【読む・書く】</p> <p>「三年の出發」 どろの木によせる祈り/山火事 〈詩・小説/作文〉 ○語句の使い方、文体の特徴 ○自然や人生や社会などの問題を考え、感想を持ち、また、<u>讀書する</u></p>
② 読書生活	<p>三年一 号</p> <p>【目標 36】 読書ノートを作る</p> <p>3-2 読書のノートを作っておこう。読んだ本の一覧表、読みながら考えついたことや疑問点を気軽にしておくようにしよう。</p>	
④ 調べ読み	<p>第2 単元</p> <p>【目標 37】 事典を活用して知識を深める</p> <p>3-3 次のことを事典を使って詳しく調べてみよう。 岡倉天心 フェノロサ トルファン ヘーデン 隋</p>	<p>2</p> <p>【読む・話し合う】</p> <p>「知識を求めて」幻の錦/ 「幻の錦」に特別賞 ことばの本質 〈記録・説明文・報道文/話し合い〉 ○内容を早く正確に ○筆者の意図を表現の上を探る</p>
⑨ 考えを深める	<p>第2 単元</p> <p>【目標 38】 ある問題(ことば)について書いてある本を捜して読み、その問題についての考えを深める</p> <p>3-4 ことばについて書かれた本を捜して読もう。そして、日本語をよい言語として発達させるには、今後どのようなことが必要か考えたり話し合ったりしてみよう。</p>	<p>【読む・話し合う】</p>
⑤ 読み比べ	<p>第3 単元</p> <p>【目標 39】 二つの小説の人物像について比べる</p> <p>3-5 「いち」と『山椒大夫』の「安寿」とを読み比べてみよう。</p>	<p>3</p> <p>【読む・書く】</p> <p>「文芸に親しむ」最後の一句/ 和歌の流れ/やまどには/ 現代俳句 〈小説・古典和歌・現代俳句〉 ○主題 ○朗読 ○自然や人生について考え、感を持つ</p>
③ 読み広げ	<p>第3 単元</p> <p>【目標 40】 同じ作家の他の作品などへ</p> <p>3-6 これらの俳人の他の句や生涯などについて調べてみよう。</p>	
② 読書生活	<p>第4 単元</p> <p>【目標 41】 読書に関する技術について知り、自分の読書について反省を加える</p> <p>3-7 次のような手順で、報告文をまとめてみよう。 (1)132～133ページを参考にして、読書法に関する問題を出し合う。 (2)出し合った問題から価値あるものを選び出し、できるだけ多くの資料に当たりカードを取る。 (3)カードをもとに、問題を考察・整理する。</p>	<p>4</p> <p>【書く】</p> <p>「記録・報告」 作文/読書法を求めて ○正確な報告 ○目的や必要に応じて、ふさわしい形態で ○組み立て ○速く正確に ○内容の適切な批判 ○参考資料の利用</p>
⑨ 考えを深める	<p>三年一 号</p> <p>【目標 42】 自分の持つ問題について読書し、問題についての理解と自分の考えを深める</p> <p>3-8 自分が日頃感じている問題について 3-9 公害などのような現代社会の重要な課題について 3-10 学級や友だちの間でよく話題になる問題について</p> <p>【目標 43】 読み取ったことと実際のこととをつき合わせて考える</p> <p>3-11 書物に述べられたことと、自分の知っている実際のこととをつき合わせて、考えを深めるようにしよう。</p> <p>※「ブックリスト」環境と人間・社会・スポーツ・趣味</p>	<p>夏休みの読書</p> <p>5 【読む・話し合う】</p> <p>「ものの考え方」 科学的なものの考え方/読者の創造 /昔話はどのように受けとめられているか 〈論説文/話し合い〉 ○論理的な組み立て ○要旨 ○読書について考え、意見を持つ</p>

④調べ読み	第6単元	<p>【目標 44】作家の生涯について調べる</p> <p>3-12 魯迅の生涯についてしらべてみよう。</p>	<p>6</p> <p>【読む・書く】</p> <p>心情を豊かに」故郷/新しい目で 〈小説/作文〉 ○主題 ○自然や人生や社会などについて考え、まとまった感想を持つ ・朗読</p>
③読み広げ	第7単元	<p>【目標 45】古典の現代語訳を読む</p> <p>3-13 いろいろな古典を現代語訳で読んでみよう。</p>	<p>7【読む】</p> <p>「古典の世界」枕草子/ 『源氏物語』について/唐詩/ 桃花源 〈古典随筆・物語・唐詩・現代語訳〉 ○昔の人の自然や人生についての考え方 ○朗読・好きな漢詩を選ぶ</p>
④調べ読み	第7単元	<p>【目標 46】漢字について調べて、知る</p> <p>3-14 杜甫は「詩聖」、李白は「詩仙」といわれているが、「聖」と「仙」の漢字の意味を、漢和辞典で調べてみよう。</p>	<p>7【読む】</p> <p>「古典の世界」枕草子/ 『源氏物語』について/唐詩/ 桃花源 〈古典随筆・物語・唐詩・現代語訳〉 ○昔の人の自然や人生についての考え方 ○朗読・好きな漢詩を選ぶ</p>
⑤読み比べ	第7単元	<p>【目標 47】伝説の筋立て、内容を比較する。</p> <p>桃花源 3-15 わが国の「浦島伝説」とこの作品を比較して、その類似点と相違点をあげて発表してみよう。</p>	<p>7【読む】</p> <p>「古典の世界」枕草子/ 『源氏物語』について/唐詩/ 桃花源 〈古典随筆・物語・唐詩・現代語訳〉 ○昔の人の自然や人生についての考え方 ○朗読・好きな漢詩を選ぶ</p>
⑤読み比べ	第8単元	<p>【目標 48】作品とその原話とを比較する</p> <p>3-16 「夕鶴」のもとになっている民話を捜して読んでみよう。</p>	<p>8【読む】</p> <p>「文芸を味わう」 夕鶴/詩(未来へ 薔薇 I・II) 〈戯曲・詩〉 ○内容の吟味 ○作者の意図 ○朗読 ○自然や社会などに関する問題 ・方言的な表現の効果</p>
⑨考えを深める	第8単元	<p>【目標 49】評論を読んで、自分の感想を深める</p> <p>3-17 「夕鶴」について書かれた評論を捜してみよう。</p>	<p>8【読む】</p> <p>「文芸を味わう」 夕鶴/詩(未来へ 薔薇 I・II) 〈戯曲・詩〉 ○内容の吟味 ○作者の意図 ○朗読 ○自然や社会などに関する問題 ・方言的な表現の効果</p>
②読書生活	三年三号	<p>【目標 50】読書によって自分の考えがどのように深まったか、振り返る ※「ブックリスト」読書</p> <p>3-18 次のような点を中心にして、自分の読書生活を振り返ってみることにしよう。 (1) 三年生になってから読んだ雑誌や、新聞の中で物事を考える時に役立っているものとして、どんなものがあっただろうか。</p> <p>【目標 51】愛読書を求める</p> <p>3-19 (2) これまで読んだ本の中で、自分に深い影響を与えてくれたもの、また、愛読書と呼べるものがあるか。</p>	<p>冬休みの読書・読書生活</p>
⑨考えを深める	第9単元	<p>【目標 52】同じ問題について書かれた複数の本を読み、考えを深める</p> <p>3-20 「友情」について論じた文章はいろいろある。図書館などで捜して読んでみよう。</p>	<p>9【読む・書く】</p> <p>意見をもつ」古い友、新しい友/ 幸福について/ぼくの主張 〈評論/作文〉 ○要旨とそれへの意見 ○論理的な組み立て ○人生について考えを深める ・論旨の展開・個人文集</p> <p>10 「人生の創造」エスペラントの父ザメンホフ 木守り/話し合いについて 〈伝記・随筆・論説〉 ○主題・要旨 ○自然や人生や社会などについてまとまった感想を持つ ○内容の吟味</p>